

「桂浜花海道」の維持管理の取り組みについて

高知県 土木部 道路課

1. 高知県の概要

1) 位置

高知県は、四国の南部に位置し、北は標高 1,800m 級の山岳が連なる石鎚山系や剣山系をはじめとする四国山地に囲まれ、南は太平洋に面して細長い扇状の形をしています。

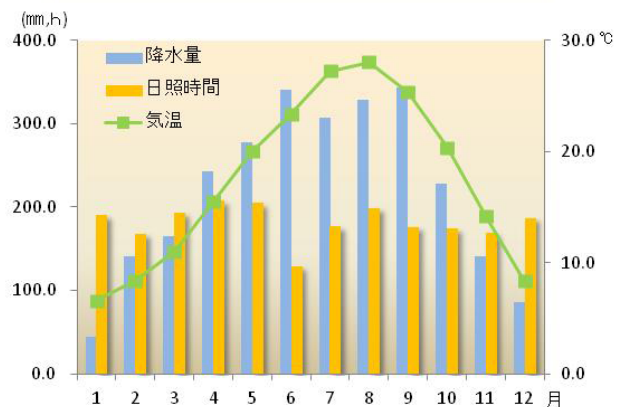
2) 地勢

面積は 7,105km² で四国の 37.8%、日本全土の約 1.9% を占め全国 18 位の大きさです。また、山地が多く標高 1000m 以上の山岳が 100 を超え、県総面積に占める林野面積割合は約 84% と全国 1 位になります。太平洋を望む海岸線は 713.2km にも及び、西部はリアス式海岸、東部は隆起海岸で平坦な砂浜が続いています。

3) 気候

黒潮洗う長い海岸線と冷たい北風をさえぎる四国山地のおかげで、気候は温暖多湿で室戸岬や足摺岬では、アコウ、ビロウ亜熱帯植物が自生し、高知平野では早場米が収穫されます。

高知県の気候(2005～2014の平均)



2. 桂浜花海道整備

桂浜花海道は、「美しく親しみのある道づくり事業」の一環として、「潤いとふれあいの場」及び、「花と緑の憩いのスペース」を創設し、高知県の観光名所である桂浜を訪れる県内外の人々に、高知の明るく美しいイメージをアピールしようと、昭和63年度から平成7年度にかけて、桂浜へ至るルートである高知市長浜の主要地方道春野赤岡線に、延長2.7kmにわたる花壇等を整備したものです。



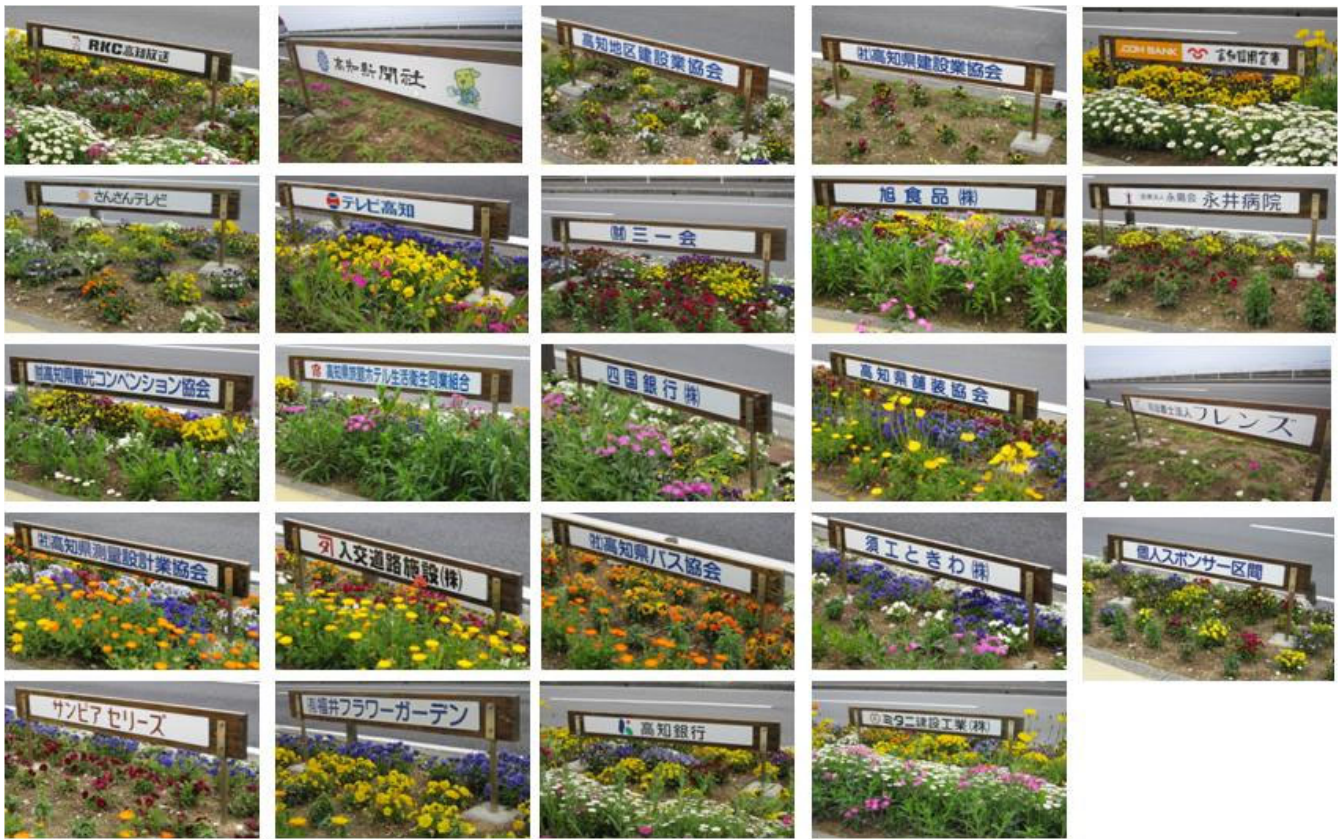
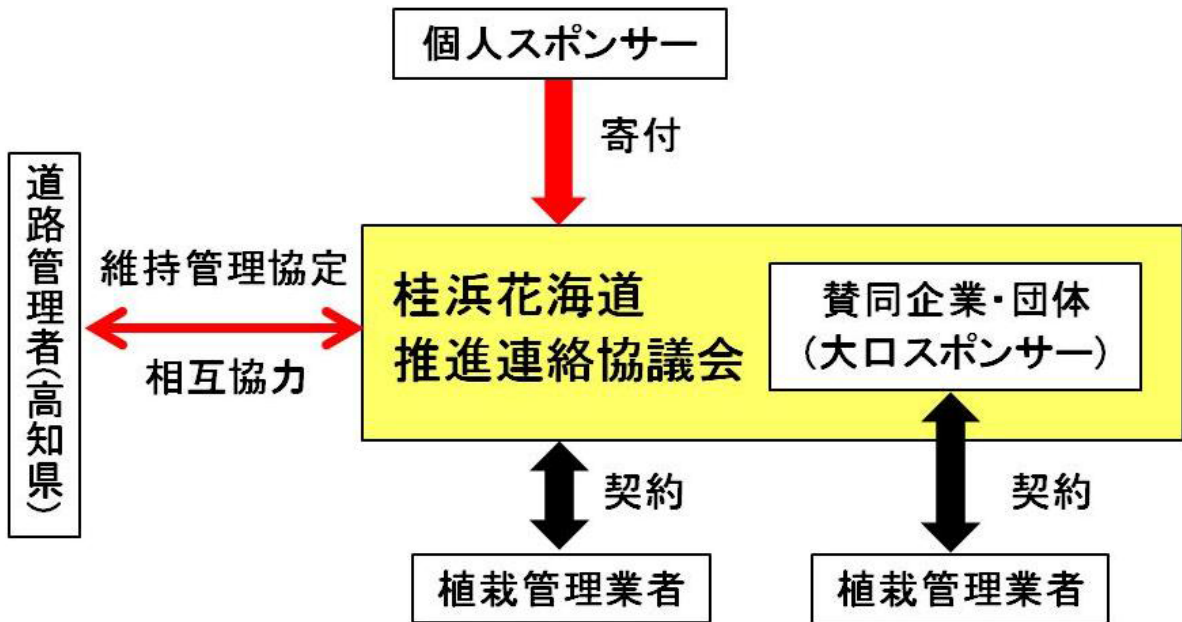
3. 桂浜花海道における花壇の維持管理

桂浜花海道に整備された延長2.7kmにわたる花壇の維持管理については、桂浜花海道の取り組みにご賛同いただいた企業・団体や個人の皆さまのご支援をいただきながら花の植栽や維持管理を行っています。

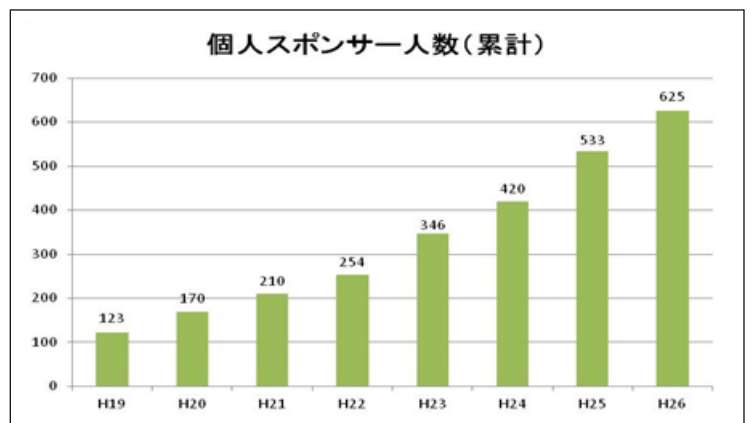
具体的な維持管理方法としては、賛同企業・団体と高知県をメンバーとして設立した「桂浜花海道推進連絡協議会」（以下「協議会」という。）と、道路管理者である高知県が維持管理に関する協定を締結し、両者が協力して維持管理を行うことを定め、桂浜花海道2.7kmの区間を、①高知県の管理区間、②賛同企業・団体が担当する大口スポンサー区間、③個人スポンサー区間の3種類の区間に分け、維持管理担当区間を明確化しています。



①区間については、道路管理者である高知県が維持管理を行い、②区間については、協議会メンバーの企業・団体毎に担当花壇を持っていただき、各担当花壇の維持管理費用を負担していただいております。また、③区間については、協議会が取り組みにご賛同いただける個人の皆さまからの寄付を募り、その寄付金を維持管理費用に活用させていただいております。



桂浜花海道の取り組みにご賛同いただける企業・団体も年々増え続け、現在のところ23の企業・団体に大口スポンサーとしてご支援いただいています。また個人の皆さまからの寄付についても、これまでに延べ625名の方から寄付をいただいています。



4. 桂浜花海道におけるボランティア活動

また、桂浜花海道では、多くのボランティアの方々にもご協力いただき、花壇の維持管理を行っています。

1) 高知市立浦戸小学校のロードボランティア活動

高知県では、道路における清掃美化や緑化作業などのボランティア活動を支援する取り組みとして、「高知県ふれあいの道づくり支援事業」を実施しています。

本事業では、県管理道路においてボランティア活動を希望する団体等をロードボランティアとして認定し、保険の加入、活動区域への団体名を記した表示板の設置等の支援を行っています。

桂浜花海道においても、平成13年度から近隣の高知市立浦戸小学校の児童の皆さんに、ロードボランティア活動として、50m区間の花壇の植え替え作業を毎年2回行っていただいています。



2) ボランティアイベント「花いっぱい運動」

この他にも、桂浜花海道では、ボランティアの方に花の苗の植え付け作業を行っていただく「花いっぱい運動」というイベントを毎年開催しています。

このボランティアイベントは、花の苗の植え付け作業を通じ、桂浜花海道の取り組みを県内外に広くアピールし、ご支援いただける方の人数拡大を図りたいと考え、平成20年度より毎年開催しています。

昨年度のイベントでは、約60名の方々にご参加いただき、パンジー、ポピーなど約1500苗の植え付け作業を行っていただきました。



5. おわりに

今後も、桂浜花海道の整備目的である、県内外から桂浜を訪れる人々を「花」でお迎えするために、引き続き、賛同企業・団体や個人の方のご支援をいただきながら、桂浜花海道の維持管理の取り組みを継続していくとともに、更なる取り組みの拡大に努めてまいりたいと考えています。